

2015 明治安田生命 J2 リーグ
第 2 2 節

vs. 東京ヴェルディ

7/8 19:00 kick off
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

2015J2

■順位表■第 2 1 節
勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績(岐阜から見て)

1	大宮	46p	+22	33	11	H●
2	磐田	40p	+12	34	22	AO
3	金沢	37p	+12	28	16	H●
4	千葉	36p	+11	31	20	A●
5	C大阪	34p	+13	32	19	H●
6	札幌	34p	+8	24	16	H●
7	福岡	33p	+1	24	23	AΔ
8	東京V	31p	+2	23	21	A●
9	横浜FC	31p	-5	22	27	A●
10	長崎	30p	+6	23	17	HO
11	愛媛	30p	-1	23	24	HO
12	岡山	29p	+6	22	16	A●
13	北九州	29p	-3	27	30	A●
14	讃岐	25p	-3	14	17	HO
15	群馬	25p	-10	19	29	HΔ
16	栃木	22p	-7	22	29	H●
17	京都	22p	-8	25	30	HΔ
18	水戸	20p	-7	17	24	HΔ
19	徳島	20p	-8	17	25	A●
20	熊本	19p	-13	16	29	AO
21	岐阜	19p	-19	23	42	---
22	大分	15p	-11	18	27	A●

次回HomeGame

第23節 vs.横浜FC
7/12(日) 18:00
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場


本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院
岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN
何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

today's guest : 東京ヴェルディ

2014 J2 9勝15分18敗 勝ち点42:20位

直近の対決と結果

2015/04/11
J2-07節@味スタ
東京V 4-3 岐阜
難波宏明x3 scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜		東京ヴェルディ	
2015/07/04	J2-21節@フクアリ	2015/07/04	J2-21節@味スタ
千葉 3-1 岐阜		東京V 1-1 福岡	
2015/06/28	J2-20節@長良川	2015/06/28	J2-20節@NACK
岐阜 1-1 群馬		大宮 0-2 東京V	
2015/06/21	J2-19節@ヤマハ	2015/06/21	J2-19節@駒沢
磐田 2-3 岐阜		東京V 0-2 熊本	

●連勝を目指して臨んだ6/28(日)第20節ホーム・群馬戦。しかし守備の隙を突かれ先制され、後半には猛攻をしかけて合計18本ものシュートを放つものの1点を返すに留まり、(試合内容からすると)勝ち点1の残念な結果となってしまった。続く7/4(土)第21節・アウェイでの千葉戦では、幸先良く先制したが前半終了直前に追いつかれ、後半早々に逆転され、そのまま敗戦。2試合とも、90分通しての戦い方に課題を残す結果だった。この2試合の結果、FC岐阜は入れ替え戦出場圏の21位にまで後退した。しかし、勝ち点差3以内には16位(栃木)までが、勝ち点差6には14位(讃岐)までが入っているという、まだまだ中位~残留圏の争いは混戦状況だ。勝ち点を積み上げて早々に順位を上げていきたいところだ。

全42節の2015年J2リーグ戦も折り返し点で、成績は5勝4分12敗で21位。23得点(1試合平均1.09)はリーグ13位の成績だが、42失点(1試合平均2.00)はダントツの最下位(21位が33失点の京都)だ。昨年は1試合平均が1.29得点1.45失点だから、得点も失点も悪くなっている。得点を奪っても勝ちきれない試合が続くのも納得の数字だ。得失点差も-19と最下位(21位は-13の熊本)。勝ち点で並ぶ場合には得失点差で順位が決まることを考えると、かなり不利な数字だ。失点はDF陣だけではなくチーム全体の問題だが、後半戦に向けて守備陣の強化・守備戦術の再構築・守備意識の徹底はJ2残留のためにもチーム最重要の課題だろう。

さて、その後半戦最初となる今節の対戦相手は東京ヴェルディ。かつてのJリーグ初代王者・"オリジナル10"で日本最強を誇ったチームも昨年は20位とJ2で残留争いをしていたが、昨年9月に就任した富樫剛一監督のサッカーが浸透してきた今シーズンは3連勝や首位・大宮を倒すなど好調で、現在はプレーオフ圏も狙える8位。簡単に勝てる相手では全くない。東京Vとの通算対戦成績は3勝2分9敗、12得点26失点。昨年は2連勝したが、これまでは相性の悪い相手だ。しかも前半戦での4/11(土)アウェイの対戦では、#24 難波宏明がハットトリックを達成しながら、試合残り6分から立て続けに4失点して悪夢のような逆転負けを喫している。この悪夢を振り払うためにも、今節は何としても東京Vに勝たなければならない。昨年のホーム戦8/31(日)第29節(3-0)のように、溜飲をさげる快勝を期待したい。ヴェルディの注目選手には、まず5得点の#11MF南秀仁が挙げられるだろう。2試合連続得点中で、2列目から飛び出してくる動きには要注意だ。また同じく5得点の#25FW平本一樹には、前回の対戦で2得点・決勝点を献上してしまっている。岐阜のDF陣には、しっかり対処して無失点に抑えて欲しいところだ。一方で、守備の要である#1GK佐藤優也と中盤の要である#8MF中後雅喜が累積警告で今節は出場停止となる。この隙を突きたいところだが、岐阜も前節に#6MF高地系治と#33レオミネイロが負傷交替しており、中2日という試合日程では回復の具合によって出場が危ぶまれるところだ。しかし、替わりに出る選手にはそれ以上の活躍を期待したいし、なにより"ヴェルディのレジェンド"でもあるラモス監督自身がリベンジに激しく燃えているだろう。その采配にも注目だ。

いよいよ折り返しに入るJ2リーグ。当然、お互いに手の内を判った上での対戦になる。しかも約3週間で6試合の過密日程、水曜ナイターと厳しいコンディションでの試合だ。しかし、その厳しい試合を僕らはホームで迎えることが出来る。僕らの声で選手の後押しが出来る。大事な後半戦の初戦を、しっかりと勝つために全力で応援しよう。FC岐阜の巻き返しはここからだ。(ささたく)

「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
gidaidohri@hotmail.co.jp

【第20節】岐阜 1-1 群馬

●台風でも来てるんじゃないかってくらいの強風。試合前になると少しは納まったのだけれど、それでも季節外れの強風は、選手たちにも影響したかもしれない。(僕の記憶だと) いつもだったら前半は向かい風になることが多いホーム長良川なのに、この試合は強い追い風。中盤の選手を入れ替えてきた群馬(僕は「あれ?小林竜樹がいない?ラッキー!」とか思ってたんだけど(笑))への対応に戸惑ったのか、どうもピリッとしめない前半。そして中盤にポカリと空いたスペースへ#26FW江坂任に侵入されて、ゆるい守備なのでそのまま持ち込まれてシュートを撃たれて失点。他の選手が代わっても、江坂が群馬の得点源なのは変わらないし判ってるでしょうに…(溜息)。前半途中にもゴールポストに救われる場面もあって、あれが入ってたら試合は決まっていたかもしれない。前半の出来については、DF陣は猛省していただきたいものです。このまま後半もピリッとしめない感じだったらどうしようかと思ってた(苦笑)んですが、開始早々に#24FW難波宏明のヘッドがゴールポストに惜しくも弾かれると、試合の流れを掴んだ岐阜。そして…この日は「岐阜市ホームタウンデー」で5,000名の岐阜市民を無料招待していたためか、8,517人の観客でスタジアムが埋まっていたのだけれど…「目の前でゴールが見えるかもしれない」との期待からか、移動してくる方々で埋まってゆくゴール裏(笑)。そして、久しぶりかな?スタジアム全体の「スイッチが入る」感覚が僕には訪れた。メイン・バック・ゴール裏が一体となって岐阜の選手に声援を送りタオマフを回し、岐阜の選手の活躍やボールの行方に一喜一憂する高揚した空間。その雰囲気の後押しされて更に躍動する岐阜の選手たち。「エンターテイメントとしてのサッカー」としては素晴らしい状況が生まれていたんじゃないかな。だって#15MFヘニキの豪快なミドルがゴールネットに突き刺さった時、いつも見ない方々とハイタッチしてましたもん、僕(苦笑)。まあこれで逆転弾を誰か決めていたら、極上のエンターテイメントだったんだけどなあ…なかなかそこまで期待するのは無理なのかな。後半13本そして1試合で18本ものシュートを撃ったんだから。もう少しシュートの精度を高めて欲しいものです。エンターテイメントとしては、すっごく楽しくてよかったんだけど、勝負事としては、勝てる相手に勝ちきれなかった悔しい結果。サッカー観戦の楽しさを知って観客が増えてくれるといいなと思いつつ、失った勝ち点2が後々に影響しないといいなと思う、なんだか複雑な感情でスタジアムを後にした試合だった。(ささたく)

●う～ん、ああいう流れの中でありがちな失点。いかにも、ゆるかったDFライン。人数は足りていたと思うのだが……。アレをなんとか、というべきか。それとも、よく追いついた。終始攻めの姿勢で楽しめた。惜しむらくは決勝ゴール、というべきか。もう、一声。いや、ひと超え、って感じだな。もうひとつ、アイデアとか余裕があればよかったんだけど。久しぶりのゴール裏での応援。7年、いや、8年ぶりくらい?ビッグ・フラッグもよかった。大台には届かなかったけど、8千人を超える観客の前で同点ゴールを決められたのはよかった。時間帯から考えても、その後の流れを考えても、スタジアム全体が逆転ゴールを目指して一体化できたのではないんだろうか?だからこそ、なんとか勝ち越しを……。とりあえずは、順位の近いクラブ相手にホームで負けなかったことはよかった。そういうことにおきます。足りなかった部分は、アウェイの前橋でキッチリと回収してきましょう!とにかく、次のホーム長良川からはリーグ後半戦のスタート。厳しい試合は続くけど、今後は長良川ではどこが相手だろうと、絶対勝ち点を落とさない。そういう意気込みでやっていきたいもんです。そういう雰囲気をスタンドからも伝えていきたいですね。共に戦いましょう!!(ぐん、)

【第21節】千葉 3-1 岐阜

●もったいない試合だった。ホント、もったいない。でも、「もったいない」というだけで終わらせてはならない試合。今季行われた関東圏の試合は三戦目。そのいずれもが逆転負け。いかにも、ゲーム・マネジメントというか、試合運びが拙すぎる。あまりにも残念すぎる。あれだけ流れをつかんでいながらこの結果はかなり痛い。ここをなんとかしないと恐れていることが、絶対避けなければいけないことが現実となってしまふ。もちろん、前半終了直前の失点が痛かったのは確か。でも、それは表面に過ぎない。前半があまりにもウマく出来過ぎて、いかにも走り過ぎたという印象が強い。この湿度の中では90分保つハズもないような攻勢。前半の途中から心配していたことが杞憂で終わってくれたらよかったのだけれど……。だからこそ、絶対必要だった追加点。せめて、あと一点。惜しい決定機をいくつも作りながら、決めきれなかった。シュートの場面だけでなく、ショートカウンターから数的優位を作りながらラストパスをミスした場面も含めての決定力、正確性の欠如。それが全て。そして、チャンスを逃し続けていると、「サッカーではよくあるパターン」を目の当たりにすることになる。だいたい、ハッキリ言ってね、千葉がヒドすぎたよ、前半は。ここんところの不調、前節の逆転負けがわかるような出来だった。それなのにね……。あんなにミス連発してくれたのに、決めきれないのが悪い。喩えとしてはよくないかもしれないが、プロレスで言うところの「ヒールとベビーフェイス」を、見事にシナリオ通りに進められたのかな(苦笑)そういや、似たようなパターンをこの間見たような気がする。水色が多かったスタジアムで。あれはイイ目が出たんだけどね。流れる的には、最近不調の千葉が天候も考え、様子見をしながらスタートした中で、ウマイ具合というか、こちら側にハマりすぎてしまった。それでも、キッチリ決めきっておけば、別にどうということもなかった。本当に、ほんっと～にもったいない試合だった。

しかし、この試合での最大の心配はレオと系治。今のウチにとって、どちらか一方でも欠けると厳しいのに、二人とも負傷交替というのは不運としか言いようがない。しかも、よりによって中三日で水曜日の試合があるという時に……。なんとか、無事に戻ってきてくれることを祈るとともに、あとのメンバーに、より一層の奮起を期待している。日程がキツイ中でも、長良川で戦えるのはありがたい。スタジアム全体で、選手を盛り上げていきましょう!(ぐん、)

【ユース】「Jユース杯」概要

●我らがFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)は4日にG1リーグの第6節・関商工戦を戦いました。結果は0対1での惜敗。残念です。次の試合は11日に第7節帝京大可児B戦が予定されています。今シーズンは中々勝てませんが、一戦ずつ着実に戦って行って欲しいです。

一方、今年は早々に秋のJユースカップの大会概要が発表されました。昨年までは3~4チームでの予選リーグを戦った後に決勝トーナメントが行われていましたが、今年は予選リーグが廃止されていきなりトーナメント戦となります。(「行くぞ~!全国!!」って使えなくなっちゃったじゃん。苦笑)開幕は10月10日で11月15日には決勝というコンパクトな大会となります。我らがFC岐阜ユースの1回戦の対戦相手はFC町田ゼルビアユース。一昨年の同大会でFC岐阜ユースがJユースカップでの初勝利を献上してしまった相手。そしてその後FC岐阜ユースはまだ未勝利が続いています。今年こそは勝ちたいですね!!日程等については分かり次第、ご報告していきます。頑張れよ、応援しているからな!FORZA!FC岐阜ユース!!(シュナ)